

# 路上生活者の「新しい家族」目指し



完成間近の「きぼつこのいえ」。隣接するのは「なかよしハウス」

「高齢になったホームレスの人たちに、残された日々を人間らしく過ごしてほしい」という願いを込めて、東京・台東区の日雇労働者の町、山谷地区でホス・ピス・ケア施設が始動する。主宰するのはカトリック信徒、山本雅基さん(三つが代表を務めるNPO(非営利組織)「山谷・すみだリバーサイド支援機構」で、「きぼつこのいえ」と名づけられたその施設は九月中旬に完成する。同地区では「ドヤ」と呼ばれる簡易宿泊施設の利用者の平均年齢が六十歳を超えたと言われ、身寄りのない人々が孤独のうちに死を迎えるケースも増えている。山谷の人たちに「新しい家族」として接したい」という、一人の信徒の願いが実現しつつある。

## 信徒が代表の 山谷にホス・ピス開設 非営利組織

「山谷・すみだリバーサイド機構」代表の山本さんは一九九〇年代、難病治療のため遠隔地から通院する子どもたちの親を借りてそこからホス・ピスを始めようとしたが、不動産屋を何百件回っても受け入れてくれる業者はなかった。「それなら自分で土地を買って建てるしかない」と建設計画を進め、思いもかけない大金が寄付されるなど、援助が続いて舞アが行われる。後援会のい込み、「これは神様が発起人には森一弘司教や日本聖公会・宇野徹首座主教らも名を連ねる。山本さんは「きぼつこのいえ」の隣に建っている上四階建てで、二十あるいえ」の隣に建っている」と熱意を込めて話したという。

「山谷・すみだリバーサイド機構」代表の山本さんは一九九〇年代、難病治療のため遠隔地から通院する子どもたちの親を借りてそこからホス・ピスを始めようとしたが、不動産屋を何百件回っても受け入れてくれる業者はなかった。「それなら自分で土地を買って建てるしかない」と建設計画を進め、思いもかけない大金が寄付されるなど、援助が続いて舞アが行われる。後援会のい込み、「これは神様が発起人には森一弘司教や日本聖公会・宇野徹首座主教らも名を連ねる。山本さんは「きぼつこのいえ」の隣に建っている上四階建てで、二十あるいえ」の隣に建っている」と熱意を込めて話したという。

「山谷・すみだリバーサイド機構」代表の山本さんは一九九〇年代、難病治療のため遠隔地から通院する子どもたちの親を借りてそこからホス・ピスを始めようとしたが、不動産屋を何百件回っても受け入れてくれる業者はなかった。「それなら自分で土地を買って建てるしかない」と建設計画を進め、思いもかけない大金が寄付されるなど、援助が続いて舞アが行われる。後援会のい込み、「これは神様が発起人には森一弘司教や日本聖公会・宇野徹首座主教らも名を連ねる。山本さんは「きぼつこのいえ」の隣に建っている上四階建てで、二十あるいえ」の隣に建っている」と熱意を込めて話したという。



山本さん夫妻。妻の美恵さんは看護師の資格も持つ。雅基さんの大切な共労者だ

近いうち、地域に貢献する診療所を開くことも視野に入れていく。その収益で、治療費を払えない人たちのための無料診療所を始めるのが目標で、既に建設用地を決め、医療機器も購入した。山谷では、超教派の人々が長年にわたってさまざまな活動をしていた。ホームレスの人たちに終末期医療を提供するホス・ピスも既に近隣で開かれている。山本さんは「先輩方がミッションを果たしてこられたことに心から敬服しています。おにぎりを一つ配るのも、ビールを建てるのも神の前で価値は同じでしょう。ただ僕の活動も神の計画の一つだと思つて、何があ

### カトリック新聞

発行所  
カトリック新聞社  
〒135-8585 東京都江東区潮見  
2丁目10番10号  
日本カトリック会館5階  
電話(03)5632-4432(代表)  
FAX(03)5632-7030  
振替口座00170-4-196983番  
編集 henshu@cwjpn.com  
Eメール:営業 eigyo@cwjpn.com  
購読 kodoku@cwjpn.com  
URL: http://www.cwjpn.com/  
©カトリック新聞社 2002  
定価1部 158円(本体 150円)  
予約購読料金(国内)  
1年(48回)9480円消費税別  
半年(24回)4740円消費税別

### 祈りと静養に

カトリック聖ヨハネ病院修道会  
宿泊部  
〒654-0015  
神戸市須磨区奥山畑町2  
☎078-731-0869